

FOCUS

くら寿司史上最大規模かつサステナビリティを強く意識した店舗 「くら寿司 大阪・関西万博店」連日大盛況!

4月13日、大阪・関西万博の開幕にあわせ、「くら寿司 大阪・関西万博店」をオープンしました。連日、国内外のたくさんのお客様にご利用いただいています。

当店舗は、史上最多となる338席と、最長の約135mの回転ベルトを備えた、過去最大規模の店舗です。また、各所に環境に配慮した取り組みを施しており、外壁素材には、廃棄予定の約33.6万枚の貝殻を再利用し、海藻から作る糊などを使用する“人工物不使用の漆喰”を採用。レジカウンターやトイレのピクトグラムには、廃棄されるペットボトルのキャップや乳白色のポリタンクを使用しているなど、サステナビリティを強く意識した店舗となっています。



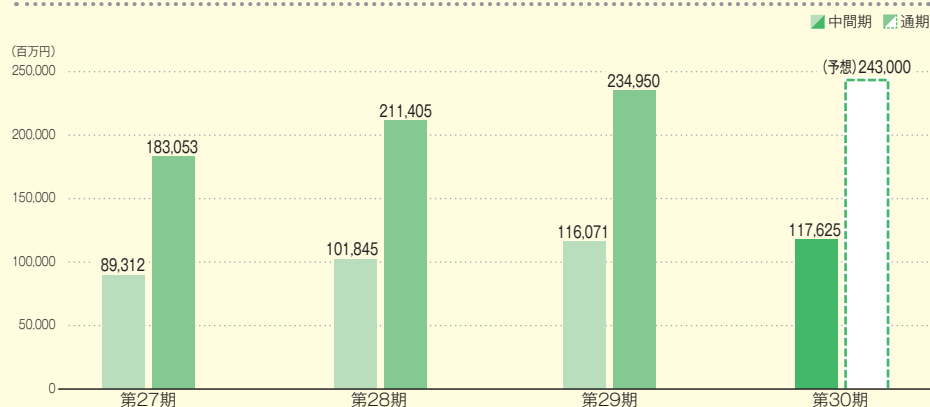
70の国・地域を代表する料理を再現した「特別メニュー」

当店舗で人気の寿司メニューに加え、万博店舗の特別メニューとして、万博に参加する70の国・地域を代表する料理を再現した70種類のメニューを開発。各国の駐日大使など、本場の味を知る皆様に試食していただき、本格的な味わいを再現することにこだわりました。



また、当店舗のコンセプトである「回転ベルトは、世界を一つに。」の一環として推進する「ハンズ・ハンズ PROJECT」を展開。万博仕様の抗菌寿司カバー「鮮度くん」で、お寿司と各国メニューを繋げ、くら寿司の特長でもある“回転ベルト”で流しており、くら寿司だからこそ可能な楽しい食体験を提供しています。さらに、全国のくら寿司各店でも70種類の再現メニューを1店舗1商品ずつ販売しており、万博の盛り上がりとともに、販売も拡大しています。

● 連結売上高



代表取締役社長 田中邦彦

当中間連結会計期間(2024年11月1日から2025年4月30日)におけるわが国経済は、欧州や中東情勢の長期化など世界的な情勢不安の継続や不安定な為替変動、米国における消費減速や新政権における通商政策などの政策動向、中国における不動産市場の停滞などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。外食産業全般におきましても、米をはじめとした原材料価格や人件費の上昇等、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、特許技術である抗菌寿司カバー「鮮度くん」を開発・設置しているだけでなく、お客様が入れ替わるごとに醤油差しなどの備品を入れ替えるクリーンテーブル、従業員の技術や接客等を競うコンテストを定期開催して「おもてなし力」を向上させ続けるなど、安心・安全で快適なお食事をしていただくためのさまざまな取り組みを行っています。また、大手回転寿司チェーンの中で唯一、回転レーンでお寿司を提供しているということだけでなく、業界初となる日頃の感謝を伝えるサプライズサービス「プレゼントシステム」を開始するなど、エンターテインメント性を進化させ続けており、回転寿司本来の手軽さと楽しさを追求しております。

店舗開発につきましては、国内4店舗、米国9店舗、台湾1店舗の計14店舗を出店いたしました。この結果、当中間連結会計期間末の店舗数は、全て直営で685店舗(「無添蔵」4店舗、「くらおさかな市場」1店舗、米国73店舗、台湾59店舗、上海3店舗を含む)となりました。

セグメント業績は次の通りであります。

● 日本

日本国内におきましては、米をはじめとした原材料価格や人件費の上昇はあるものの、愛媛県海の幸やフルーツを揃えた「愛媛県」フェアなどの質の高い商品を中心にしたフェア、バレンタインやひな祭りの時期には、高級なベルギー産のチョコレートを使用したスイーツや華やかなちらし寿司を展開いたしました。当社のCMに出演いただいているダウンタウン浜田雅功さんたちと一緒に考えた「ナンでやねん!?寿司 浜田のくちびるII」は大変話題となりました。また、人気ゲームキャラクター「ポケモン」など話題性の高いコンテンツとのコラボ企画の実施により、売上高は順調に推移いたしました。利益面では、昨年3月に実施した「ちいかわ」とのコラボ企画の爆発的な人気により、利益が大幅に上昇した影響を受け、前年同期に比べ利益が減少していますが、今期の計画に対しては順調に推移しており、年間計画に対して進捗率も50%を超えています。

4月13日に開幕した大阪・関西万博の会場内に、当社史上最大規模の店舗「大阪・関西万博店」をオープン。通常の寿司メニューに加え、70の国・地域を代表する料理を再現したメニューを提供しており、連日、世界各国の多くのお客様で賑わっており

ます。併せて、70種類の再現メニューとお寿司を特別仕様の抗菌寿司カバーに入れて回転ベルトで流す「ハンズ・ハンズ PROJECT」の一環として、全国のくら寿司各店でも70種類の再現メニューを1店舗1商品ずつ販売しており、万博の盛り上がり全国に波及させています。

出店につきましては「大阪・関西万博店」を含む4店舗を新規出店いたしました。

また、当社は財務戦略を重視し、さまざまな事業リスクに対応してまいりました。当社におきましては、前事業年度に引き続き実質無借金(現預金の額が有利子負債を上回ること)にて運営しており、当中間会計期間末の自己資本比率は66.8%と財務の健全性を維持しております。

この結果、売上高859億28百万円(前年同期比1.9%減)、経常利益34億82百万円(前年同期比40.4%減)となりました。

● 北米

米国子会社 Kura Sushi USA, Inc. (KSU)におきましては、積極的な新規出店とコラボ企画の展開により売上高は前年を上回って推移いたしました。カリフォルニア州の長期にわたる山火事や中部、東海岸を中心とした厳しい寒波の影響を受けました。出店につきましては、カリフォルニア州「パークレー店」、テキサス州「フォートワース店」、ニュージャージー州「ガーデンステートプラザ店」等を新規出店し、順調に店舗展開を図っております。また、日本と連携し予約受付システムを導入するなど、利便性強化にも努めております。

この結果、売上高196億5百万円(前年同期比21.9%増)、経常損失7億2百万円(前年同期は経常損失4億37百万円)となりました。

● アジア

台湾子会社 亞洲藏寿司股份有限公司(KSA)におきましては、日本でも人気の「クレヨンしんちゃん」、「カナヘイの小動物」とのコラボ企画を展開し、大変好評いただきましたが、需要期である春節期間において、海外への渡航者が増えたことによる影響を受けました。また、出店につきましては、2024年11月新北市に「板橋遠科店」を新規出店しております。

この結果、売上高122億39百万円(前年同期比2.0%減)、経常利益は2億13百万円(前年同期比64.2%減)となりました。

以上の結果、当中間連結累計期間の業績は、売上高1,176億25百万円(前年同期比1.3%増)、経常利益29億93百万円(前年同期比50.1%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は19億55百万円(前年同期比50.5%減)となりました。

株主の皆様には、一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

「無添蔵」をリブランディングし、都心部へ展開

2025年5月29日、プレミアム回転寿司「無添蔵 (むてんくら)」をリブランディングし「無添蔵 中目黒店」をオープン。関東での初出店となりました。同店は、小規模だからこそ可能なメニューも豊富に取り揃え、ひと手間かけた調理や、限定的に仕入れられる上質なネタを使ったグルメ志向の商品を提供しています。内装は“大人の隠れ蔵(家)”をイメージしたしっとりとした空間で、照明を少し落とした店内や和の装飾、BGMなど、落ち着きのある雰囲気を醸成できる店舗となっています。

朝、福井県で獲れた魚を、北陸新幹線を使った輸送により、その日のうちに提供するメニューや、初出荷となる養殖の本マグロを“生”で提供するメニューなどの特別な商品も定番メニューとして用意し、また、飾り包丁を入れたり、醤油を刷毛ぬりしてお出するなど、提供方法にもこだわっています。くら寿司が長年にわたり培ってきた独自の仕入れネットワークと技術力を活かし、上質で特別感のある回転寿司体験をお届けします。座席数は59席と都心部にも展開しやすい、小規模店舗です。今後、都心部を中心に100店舗を目指してまいります。



Global Info グローバル情報

米 国

米国では30期は14店舗の出店を予定しており、積極的な出店を継続しています。当中間期の出店はインディアナ州フィッシャーズ店、ニュージャージー州ガーデンステートプラザ店など9店舗となり、合計73店舗となりました。各店舗のオープン時にはたくさんのお客様に来店いただき、全米における認知度はますます高まっています。今後も全米の主要な都市において、積極的な出店を進めてまいります。



▲ ガーデンステートプラザ店



▲ フィッシャーズ店

アジア

台湾では、日本でも人気のキャラクターとのコラボキャンペーンを展開しており、2024年12月には「クレヨンしんちゃん」、2025年2月には「カナヘイの小動物」とのコラボを行い、お客様に大変ご好評をいただきました。出店につきましては、2024年11月に新北市に板橋遠科店をオープンいたしました。今後も着実に良いロケーションを選定し、出店を進めてまいります。



▲ クレヨンしんちゃん



▲ カナヘイの小動物

Attention お知らせ

株主優待制度を再導入いたしました

2024年12月11日公表の「株主優待制度の廃止に関するお知らせ」のとおり、株主優待制度を廃止することとしておりましたが、多くの株主様から株主優待制度の再開等のご意見やご要望を頂戴いたしましたため、株主優待制度を再導入いたしました。

株主優待制度の概要は以下の通りです

1 対象となる株主様

4月末日(基準日)現在の当社株主様

2 優待の内容

以下の保有株式数に応じて、お食事券を贈呈いたします。

所有株式数	ご優待お食事券額
100～199 株	2,500 円分のお食事券
200～399 株	5,000 円分 //
400～999 株	10,000 円分 //
1,000 株以上	20,000 円分 //

3 贈呈時期 7月上旬

4 開始時期 2025年～

2024年12月11日の廃止前の制度との変更点

- 1 廃止前の制度では、1,000円のご利用ごとに500円分の利用が可能な割引券でしたが、分かりやすさ、利便性を考慮しお食事券での発行とさせていただきます。
- 2 廃止前の制度では、「電子チケット」と「紙」の選択制でしたが、「紙」のお食事券で統一して発行させていただきます。



KURA 株主ご優待お食事券 ご利用方法

- 1 お会計時、切り取り線に沿って、1枚ずつ切り取って下さい
 - 2 めくり口(➡)から、カバーを取り外して、QRコードを表示させて下さい
 - 3 QRコードをセルフレジにかざしてご利用下さい
2枚以上ご利用の場合は、上記①～③を繰り返してご利用下さい
- ご利用済みの優待お食事券は、破棄願います。QRコードは1度しか使えません。

株主の皆さまの 声をお聞かせください

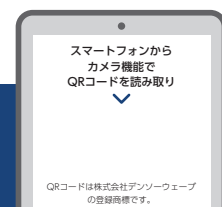
今回、株主優待を再導入にあたり、株主の皆さまの声を聞かせていただきたく、アンケートを実施いたします。アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。



本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 ☒ koekiku@pronexus.co.jp

Stock Info 株式基本情報

事業年度
定時株主総会
基準日

毎年11月1日から翌年10月31日まで
毎年1月に開催

■定時株主総会／毎年10月31日

■期末配当金／毎年10月31日

■中間配当金／毎年4月30日

そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関
(郵便物送付先)

三井住友信託銀行株式会社

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

受付時間 9:00～17:00 (土日休日を除く)

(電話照会先)

(インターネットホームページURL)
公告方法

<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>
電子公告 <https://www.kurasushi.co.jp/>

ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所

株式会社東京証券取引所 プライム市場

詳細は、当社ホームページIR情報をご覧ください。

<https://www.kurasushi.co.jp/company/ir/>

